

# 震災の語り継ぎ・大学生の交流

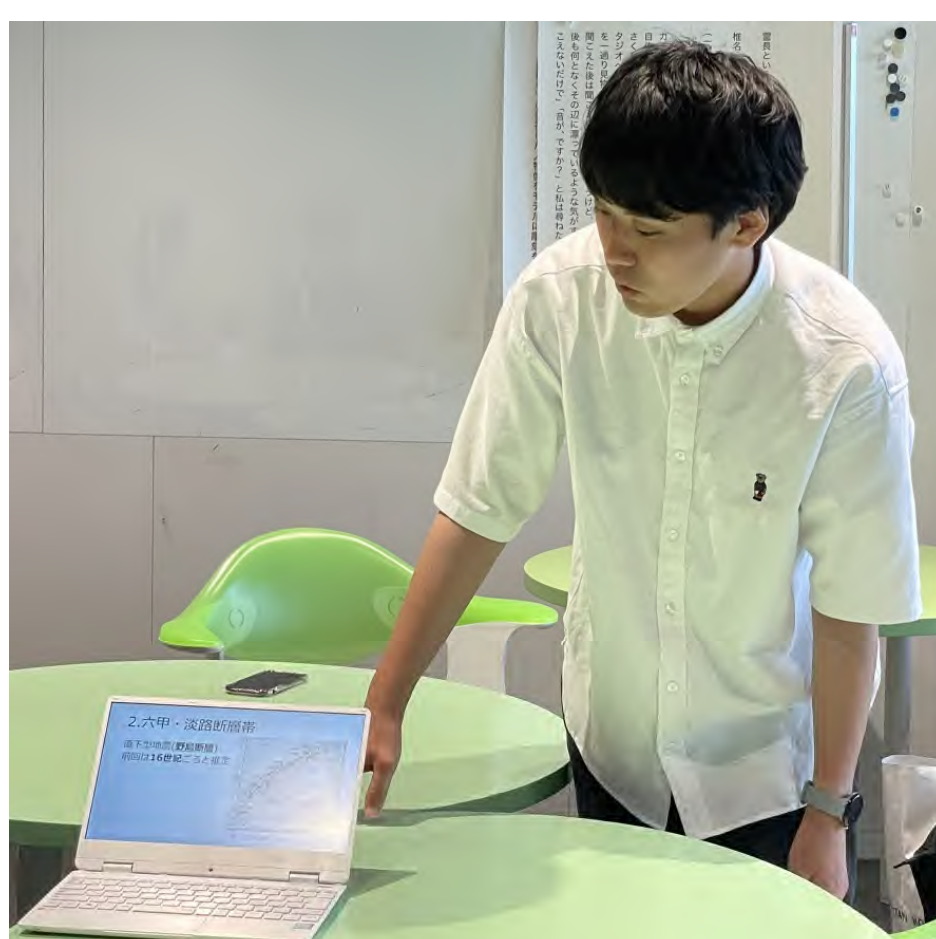
神戸大学ボランティアバスプロジェクトは、東日本大震災、阪神・淡路大震災をはじめとする震災について学んでいます。学んできたことを、自分たちの中で終わらせるのではなく、語り継いでいくことが重要だと考え、語り継ぎ活動を開始しました。同じく語り継ぎ活動を行っている東日本大震災被災地の大学生皆さんと定期的に交流を続けています。

## 阪神・淡路大震災の学び・語り継ぎ

1995年に阪神・淡路大震災が発生し、30年が経過したことで震災の記憶の継承が課題となっています。簡単に語り継ぐことはできません。震災について様々な方のお話を聞き、自分達でも学びながら、注意深く語り継ぎ活動を行っています。



## 震災の語り継ぎ ～東北大学SCRUMとの交流～



東北大学SCRUMの皆さんと、2024年2月から定期的に交流をさせていただいています。初めは宮城県南三陸町の旧大川小学校での語り部を聞かせていただき、女川町でまち歩きを行いました。8月には、宮城県名取市閑上地区で震災遺構をめぐりました。その後、せんだいメディアテーク内に移り、今度は私たちが、阪神・淡路大震災に関する語り部を実施しました。同じ震災伝承を行う仲間だからこそ、苦楽を理解し合い、楽しい時間を過ごすことができました！

